

会 議 録（要点記録）

令和5年度 第1回和光市食育推進コンソーシアム会議

開催年月日・召集時刻 令和5年7月5日 午後1時30分

開催場所 和光市保健センター2階多目的室

開会時刻 午後2時00分

閉会時刻 午後3時00分

出席委員

事務局

別紙1参照

保健福祉部次長兼健康保険医療課長	梅津 俊之
健康保険医療課主幹	細野 千恵
健康保険医療課長補佐	
兼保健センター所長	飯田 真子
健康保険医療課管理栄養士	平原 麻美
健康保険医療課管理栄養士	末吉 愛弓

欠席委員

別紙1参照

備考

- 1 開会
- 2 課長挨拶
- 3 構成員照会
- 4 議事「第三次和光市食育推進計画に基づく今年度取組について」
 - ①和光市食育推進コンソーシアム会議設置要綱の改正について
 - ②第三次和光市食育推進計画に基づく今年度の取組について
 - ③健康わこう21計画・食育推進計画の見直しに係る地域の絆と安心な暮らしに関する調査及び食育アンケートの実施について
 - ④健康フェアについて（事務連絡）
- 5 閉会

発言者	
司会（飯田所長）	<p>本日はお忙しい中、多数の方にご出席いただきましてありがとうございます。会議の開会に先立ち、本日の配布資料について確認をさせていただきます。</p> <p>1) 第1回会議次第 2) 出席者名簿 3) 資料1 「令和5年度第三次食育推進計画に基づく取組」 資料2 告示第165号和光市食育推進コンソーシアム会議会議設置要綱の一部を改正する告示 資料3 令和5年度食育事業内容・スケジュール</p> <p>を配布させていただいております。資料に不足がある方は挙手をお願いします。</p> <p>本日の会議録作成のため、録音をさせていただきます。発言の際にはお名前をおっしゃってくださいますようお願いいたします。また、録音した音声は会議録作成後に消去いたします。</p> <p>それでは只今より第1回食育推進コンソーシアム会議を始めさせていただきます。本日司会をつとめさせていただきます、保健センター所長飯田と申します。どうぞよろしくようお願いいたします。</p> <p>それでは次第に従いまして進行させていただきます。</p> <p>開会にあたり、保健福祉部次長兼健康保険医療課長の梅津よりご挨拶申し上げます。梅津次長よろしくようお願いいたします。</p>
梅津次長	<p>本日はお忙しい中、また、お暑い中、食育コンソーシアムにご出席いただきましてありがとうございます。この4月に異動してまいりました、保健福祉部次長兼健康保険医療課長の梅津と申します。</p> <p>今年度、健康保険医療課では、第二次健康わこう21計画・第三次和光市食育推進計画の中間見直しと、和光市国民健康保険ヘルスプランの改定を行います。市では、第二次食育推進計画において、ライフステージに合わせた食育の推進を図るとともに、市民の健康の度合に合わせた食育の推進が必要であるとし、基本方針に位置づけております。現在実施しているアンケート調査及び小学校5年生と中学校2年生の児童生徒への食育アンケートの結果を、市の実態に合わせた内容として中間見直しに活かしてまいりたいと考えております。</p>

	<p>前年度の食育コンソーシアム会議では、減塩・減糖・減脂について、イトーヨーカドーさん、セブンイレブンさん、ファミリーマートさんで行っていただいている取組、そして学校等とコラボされている池田屋さんなどの食育の取組をはじめ、皆様方の様々な取組について、共有することができたと聞いております。</p> <p>今後も生活習慣病予防の視点はもとより、乳幼児期からの食事の関係や、学校給食等を含め、地産地消、昔ながらの食文化の素晴らしさなど「食育」に関する様々な角度からのアプローチを試み、現代の生活スタイルにうまく取り入れ、市の施策・取組に反映させたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>梅津次長、ありがとうございました。</p> <p>今回より席の配置を大きく変えさせて頂いております。グループ分けにし、関係課職員も一緒にお話しができるようにしております。本日の出欠はお手元の名簿のとおりとなっております。本日は、ファミリーマートさんからご欠席のご連絡をいただいております。では、各グループでの自己紹介とさせていただきたいと思っております。お名前、所属、事業などのご紹介をいただければと思います。こちら5分程度でお願いします。</p> <p>(各自自己紹介)</p> <p>お話が盛り上がっているところ申し訳ありません。</p> <p>議事に入らせていただきます。</p> <p>議事1 和光市食育推進コンソーシアム会議設置要綱の改正について 議事2 第三次和光市食育推進計画に基づく今年度の取組案について 担当より説明をお願いします。</p>
<p>司会</p> <p>平原</p>	<p>昨年にも続きまして、今年度も食育を担当いたします平原と申します。どうぞよろしく願いいたします。着座にて失礼いたします。</p> <p>和光市食育推進コンソーシアム会議設置要綱の改正について、わたくしの方からご説明をさせていただきます。1ページをご覧ください。また、お手元の資料2も併せてご覧ください。</p> <p>前回の会議でコンソーシアム会議の名称変更について、皆様にご承認いただきました。6月19日に正式に「和光市食育推進コンソーシアム会議設置要綱の一部改正となりまして、内容は資料1の記載のとおり、コンソーシアム会議から会議の部分を取りまして、</p>

「和光市食育推進コンソーシアム」と名称を改正しました。変更の理由としましては、本会議は会議体での協議に留まらず、各事業者ごとの取組や、協働での活動を主とした推進を進めていくものであるということになります。要綱の内容は後ほどご確認ください。続きまして、今年度の取組についてご説明させていただきます。

まず、国の動向についてご説明いたします。令和5年5月31日に第三次健康日本21計画が施行されました。個人の努力による健康改善、維持向上も目標に掲げながら、その個人を取り巻く食環境を整備し、自然に暮らしていても健康になれるような環境整備、いわばこの食育推進コンソーシアムのような取組に力を入れることが基本の方針とされております。

ページ飛びまして、5ページをご覧ください。こちらは第三次和光市食育推進計画の施策体系図です。食育推進コンソーシアムでは、地域における食育の推進、普及、減塩減糖プログラムの提供が掲げられております。

6ページをご覧ください。②の下線部分の学齢期には、伝統的な食文化や、地域農業等の理解を深められるような取組をするとともに、健康的な食生活、食行動を実現できるような取組を行うとされておりますが、今回、こちらの計画の見直しにあたり、この部分においても、少し厚くしていきたいと考えております。後ほど、それについてご意見を伺うお時間を設けたいと考えておりますが、お時間の関係で難しい場合は、会議後のアンケートにご記載いただきたいと思います。

8ページをご覧ください。

和光市の食育のテーマとしては、乳幼児～学齢期に対しては、食に関する知識の普及啓発、食文化継承、また、青年期～高齢期に対しては、健康無関心層や一歩健康への道に踏み出せない層に対してアプローチを行うこととしています。また、これまで減塩・減糖をうたってきた壮年期～高齢期に対しては、減らすに加えてプラスするというので、野菜を多く摂れるようなアプローチをしていきたいと考えております。つきましては、今年度中に、和光市内の飲食店も食育推進店に加入できるような仕組みづくりをするため、実施要領の変更を行う予定でおります。今年度スケジュールについては、資料3の食育スケジュールをご覧ください。

9 ページをご覧ください。今年度も継続して食育推進店様にご協力いただき、食育認定マークの掲示をしております。ベルク様においては、店舗独自の減塩等の掲示がございます。

また、6月にJAあさか野和光農産物直売センター様にご加入いただき、こちらでも認定マークの掲示をしていただく予定です。

10 ページをご覧ください。引き続きイトーヨーカ堂和光店様には、減塩・減糖レシピ配布、試食提供にご協力をいただいております。

また、今年度よりJAあさか野直売センター様に推進店としてご加入いただき、認定マーク掲示と野菜レシピ年4回の配布をする予定です。

11 ページをご覧ください。6月は食育月間となっており、今年度は健康無関心層へのアプローチとして、ちょこっとプラスPOPを掲示いたしました。セブン-イレブン・ジャパン様、ファミリーマート様にご協力をいただき、6月19日から1か月間掲示していただいております。普段買うおにぎりやサンドイッチに野菜の商品を1品加えることで、野菜摂取量を増やすことができるという啓発です。

こちらの掲示は店舗によって掲示状況が異なりますので、ご了承ください。

12 ページをご覧ください。昨年皆様に配布のご協力をいただいた食育チラシは、今年度も引き続き配布を行っております。引き続き、ご協力をお願いいたします。13、14 ページは後ほどご確認ください。

今年度の取組案についてのご説明は以上です。

司会

続きまして、15 ページをご覧ください。

コロナ禍以前は年3回の会議開催としておりましたが、昨年は、会議を夏・冬2回の開催とし、秋に意見交換会を開催しました、今後そのような形にしたいと考えております。また、秋に行う会は、情報交換会のようなものも良いのではないかと考えております。たとえば、今年に関東大震災から100年ということから、テーマを防災と食にし、防災時の市の動きやそれぞれの機関の動きを共有したり、食の観点から防災を考えたりというものも良いのかなと思います。

こちらに関して、ご意見やご提案はありますでしょうか。

では、今後どのようなことをテーマに情報交換や意見交換を行いた

<p>各グループ発表 危機管理室</p>	<p>いか、各グループでお話しただけですでしょうか。 書記と発表で分担していただければと思います。大変お時間が短く申し訳ないのですが、話し合いは7分ほど、発表は各テーブル2分ほどでお願いいたします。</p> <p>このグループの発表をいたします危機管理室の安藤と申します。こちらのグループでは、私が防災の担当であるというのがありますし、防災と食というところをテーマにしたらよいのではないかということになりました。災害で避難してストレスがかかった際に食欲が減る、どうしても非常食がたんぱく質や少なく、炭水化物や塩分が多くなるという話から、何を食べたら良いのかを情報共有する機会があればという話が出ました。また、ヨーカドーさんからの情報では、ローリングストックできるようなものが売れているとのことでした。また、マンションの管理組合独自で缶詰やカレー、レトルトごはん、水など1週間分の備蓄をして定期的に交換しているというお話を聞きました。市の備蓄のみでは十分でないということも周知していく必要があるという意見も出ました。以上です。</p>
<p>産業支援課</p>	<p>産業支援課の江口と申します。こちらでは、青年期から壮年期に向けた食生活改善がテーマとなりました。高齢になる前の食生活が非常に重要で、これからそういった方が増えるという予測もあり、病気になってからでは遅い、早い時期からの食育をして、正しい食生活をおくることで病気の予防に繋がるのではないかという意見が出ました。食に関心のない20代、30代の方を変えられるもう1品プラスできるような取組や、ライフステージごとの食事について学んだり、情報を得る機会が良いとのことになりました。</p>
<p>社会援護課</p>	<p>社会援護課 野口と申します。子どもの好き嫌いの相談が多くあるということや、困窮家庭はカップ麺やレトルト食品のみで、栄養バランスが悪く、野菜がとれていないという問題、フードパントリーでは生ものは置いておけないので、必然的にレトルト系に頼ってしまうというところがあります。また、朝ごはんを食べない家庭があることから、一部の地区社協では学校でバナナを配っているところがあるという話がありました。子ども食堂や体験型の食育が良いのではないかということになりました。ジャガイモ堀り、にんじん堀</p>

<p>ぼけっとステーション</p>	<p>り等の企画で、食に興味を持てるようになるのではないかと。また、和光市の新倉では、朝まんじゅう、昼うどん、夜は残りのごちやごちやめしという言い伝えがあるそうです。保育園で味噌づくりや大根ほりをしているところもあります。和光市には農家さんが沢山いらっしやって農業が盛んです。市内の様々なところに野菜ロッカーがあり、手軽に野菜を購入できる環境があります。また、そのロッカーには旬の野菜が入っているので、それを使って料理をするというところも食育なのではないかと思います。農家さんに協力を得るのも良いかと思いました。</p> <p>和光市の栄養ケアステーションをしていますぼけっとステーションの野島です。こちらのグループでは、かつおぶし屋さんや、食文化を伝えてくださっている研究会さん、農業後継者倶楽部さん、そして学校教育課、市民活動推進課さんと様々な職種の方が集まっていますが、学齢期の子どもたちに対して、長期的な食育というのも良いのではないかという話になりました。農業さんと種まきをして、食文化さんが味噌づくりを教えて、作った野菜を収穫し、池田屋さんがおいしいおだしのとり方を教えてくださって、できた味噌でみそ汁を作る、学校教育課でその集客を協力してもらおうという、長期的ですが、そういった一連の流れを体験するような食育イベントはどうかという話になりました。</p> <p>また、今日は一緒にグループでしか話ができないけれど、各構成員さんが上半期にどのような食育活動をしたのか、こんな取組をしているなら一緒にできるかもしれないとそれぞれの得意分野をかけたコラボ事業の企画を話合える場があるといいねという話になりました。</p>
<p>保育施設課</p>	<p>保育施設課の堀江と申します。こちらでは、防災時の食についての話になりました。嚙下が難しい方や、赤ちゃんに対しての防災時の食はどのようにするか共有したいとの話が出ました。また、日常的に孤食（個食）がある家庭に対しては子ども食堂はできないだろうかというお話が出ました。</p>
<p>司会</p>	<p>話し合いのお時間が短く申し訳ありません。皆さまから本日いただいたご意見を、秋の情報交換会に活かして行きたいと思います。発</p>

<p>平原</p>	<p>表いただきありがとうございました。</p> <p>続きまして地域の絆と安心な暮らしに関する調査・小5・中2対象食育アンケートの実施について担当より説明をお願いします。</p> <p>絆調査と食育アンケートについてご説明いたします。今年度は第二次健康わこう 21 計画・第三次食育推進計画の見直しにあたり、地域の絆と安心な暮らしに関する調査及び食育アンケート実施しております。6月22日に調査書類を発送し、7月7日が投函期限となっております。</p> <p>17 ページから 20 ページまで、調査票の中で、食に関わる質問を掲載しております。</p> <p>のちほどご確認ください。</p> <p>21 ページ、お手元の資料 4 は、市内に通う小 5、中 2 およそ 1400 人を対象にした調査です。お手元の資料はアンケート内容になりますが、実際は Google フォームを利用した回答方式としております。前回と内容はほぼ同じとなりますが、資料 4 の 2 ページ目、食についてのあなたの考えというところで、「食についての悩み」や、「よい食生活」についてのイメージを問う質問と、悩みを質問すると、なかなか正直に答えにくいというところから、食についてやってみたいことという前向きな聞き方で、困窮世帯などのお子さんを把握したいという意図で質問を入れました。</p> <p>また、今回は、認定マークの認知度についての質問も追加しております。既に回答がわりと戻っているなかで、意外と知っているという回答が多く見られて、認知されてきているという印象がありました。また、このアンケートがきっかけとなり、認定マークの認知度が上がるようにとの意図もあります。説明は以上です。</p> <p>今回行っている調査結果が出ましたら、現状や課題について会議内にて共有いたします。</p> <p>また、計画見直し案が出来ましたら、みなさまにご意見を伺いたいと考えております。引き続きどうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>司会</p>	<p>続いて議事④健康フェアについて担当から事務連絡をお願いします。</p>
<p>末吉</p>	<p>お手元の資料の一番下にございます、健康フェアのチラシをご覧ください</p>

司会	<p>ださい。</p> <p>例年秋に（和光市）市民まつりと同時開催をしておりましたが、今年度は、わびあの夏祭りと同日開催となります。日程は7月29日（土）となりました。</p> <p>健康フェアの内容につきまして、今までは保健センター内での開催をしており、成人向けに無料の測定や、掲示等で健康づくりの意識啓発を行っておりました。今年度からは総合児童センターにご協力をいただきまして、2階のアリーナを使用させていただき、親子で参加いただけるブースも展開する予定です。食育コンソーシアムの構成員様にもご協力いただき、掲示等行う予定です。</p> <p>健康フェアについてのチラシやポスターの設置等、ご協力をお願いする部分も出てくるかと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>今年度からわびあ夏まつりとの同日開催となります。総合児童センターの大野館長をはじめ、ティップネス様の多大なるご協力をいただきまして、総合児童センターを会場としてお借りして開催できる運びとなりました。健康フェアでは保健センターとしてお野菜計量のブースも行う予定です。健康フェアは、わびあ共催で来年度以降も続いていく予定をしておりますので、また第二回、三回と開催をしていく中で、食育コンソーシアム構成員様におかれましてもご協力をいただきながら、より内容を充実させていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>アンケートは本日受付の茶箱にご提出いただきますようお願いいたします。</p> <p>昨日、会議資料とともにアンケート用紙も送らせていただいております。本日まで提出できない場合は、メールにてお送りください。</p> <p>本日はご出席いただき、ありがとうございました。</p>
----	--